

中野十中同窓会常任幹事会からのお知らせ

平成 30 年 (2018 年) 2 月 12 日

- ◎ 1 月 23 日 (火) 18 時から常任幹事など 12 名が参加し、中野十中のガイダンスルームで常任幹事会を開催し、下記事項が報告、議論されました。

★ 学校からの報告

弓田校長、辻副校長が出席されました。

・昨日の大雪で足元が悪い中、お集まりいただきご苦労様です。

・閉校式まであと 2 か月になりました。

・保護者アンケートを実施した。十中の教育活動、先生方の指導を高く評価する保護者が多く、回収率も 98.8%と極めて高かった。

・3 月 23 日の閉校式は 9 時 15 分から体育館で行う。第一部は式典で区長のお話、校長式辞など、第二部は生徒の演奏 (和太鼓・吹奏楽) と記念講演 (川崎哲氏 ノーベル平和賞受賞核兵器廃絶国際キャンペーン (I CAN) 国際運営委員 本校 28 期卒業生)、第三部は感謝のパレードで、生徒が近隣の方々に感謝しながら、自分の椅子を持って十中から、中野東中学校となる三中にパレードする)

・十中開校時は 1 学期だけ間借りしていた堀越高校から生徒が荷物を持って現所在地まで引越しをしたが、閉校時も同じようなことをすることにした。パレード実施には事故の心配など様々なハードルがあるが、生徒の中野坂上との惜別と感謝の気持ちを地域・関係者に見てもらいたい。

・閉校式には校歌大合唱祭の時のように大勢の同窓生の方にも参加していただきたい。参加者数が事前に把握できればありがたい。

★ 閉校記念誌・校歌 DVD について

○同窓会の記念誌担当が学校・印刷所と 1 月 18 日に打ち合わせを行った。

記念誌の費用は 1,300 部 (学校 500 部・同窓会 800 部) で約 52 万円。(同窓会増刷分を同窓会が負担する)。DVD の費用は約 35 万円 (著作権関係を含む) で同窓会が負担する。

同窓会が記念誌と DVD に支出する経費は約 45 万円程度で当初予定の範囲内の見込み。

同窓会に割り当てられた 2 ページの内容を早急に決める。

○同窓会関係者への閉校記念誌の配布

閉校記念誌の配布先は、同窓会幹事、協賛金及び 60 周年寄付協力者、昨年 10 月 21 日校歌大合唱祭参加者とする。これらの名簿を整理して約 650 名に閉校記念誌をおくる。

閉校記念誌の印刷部数は若干の予備を見込み、同窓会関係として 700 部作成 (増刷) する。

発送時期、発送方法は今後検討して次回常任幹事会で決定する。

閉校記念誌には同窓会会長名の挨拶文を同封する。その中で校歌碑の作成設置など今後の同窓会活動についても触れる。

★ その他

○06 期生から、開校 50 周年後に開催した同期会の残金を同窓会活動に活用してほしいと寄付金を持参頂いた。

○校歌碑の設置費の一部として十中 P T A から 5 万円受領した。また薫風会にも正式に協力依頼する。

○十中閉校後の同窓会の会議場所は区の活動センターなどが考えられる。

○十中にある同窓会の物品 (記念誌など) は当面荻野常任幹事が保管してくれる。処分も一任した。

次回常任幹事会のお知らせ

日時 : 2018 年 (H30 年) 2 月 19 日 [月] 18 時から

場所 : 十中 2 階 ガイダンス・ルーム

議題 : 学校からの報告 (閉校式など)

閉校式への参加、閉校記念誌の発送、今後の同窓会のあり方 (メモリアルコーナー) など

以上